

図書便い



練馬区立石神井西中学校

平成28年3月

Vol.1 1

桜の花の開花が待ち遠しいこの頃、3年生のみなさんが巣立つ日も近づいてきました。図書室も蔵書点検や本の補修などをして、新年度に備えたいと思っています。貸出し期間が短く、不自由をおかけしますが、ご協力をお願いします。

〈3月図書カレンダー〉

日	月	火	水	木	金	土
		1★	2	3	4★	5
6	7	8★	9	10	11★ 最終返却日	12
13	14★	15★	16	17	18 卒業式	19
20 春分の日	21 振替休日	22★ 図書委員会	23	24	25★ 修了式	26
27	28	29	30	31		

☺月～金のお昼休みは、開室、貸出ししています。

★が付いている日は管理員在室、放課後貸し出ししています。

(年度末なので、3/10が最終貸出し日となります。最終返却日は3/11です。)

※閉室の場合は、廊下の返却ボックスに入れてください。

☆☆☆ お知らせ ☆☆☆

① “本の感謝祭”はたくさんの人に参加していただき、盛況のうちに終了しました。今回は〈図書ビンゴ〉ということで、いろいろなジャンルの本を読むきっかけになったようです。また、イベントをきっかけに本をたくさん借りるようになった生徒も増えました。読書の幅を広げるよい機会にもなったようです。ありがとうございました!

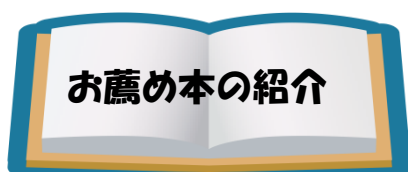
② 春休み前に、蔵書点検をするため最終返却日は3/11(金)です。最終貸出しは、3年生は3/4(金)、1.2年生は3/10(木)です。お昼休みと管理員在室の日は開室しているので、図書室の利用はできます。ご理解とご協力をお願いします。



- ③ “卒業特集コーナー” 展示中です。
卒業、別れ、学校、先生などがテーマの本を集めて、
校庭側書架の上に展示しました。
心に響く作品、未来を切り開く作品など様々です。



- ④ “防災特集コーナー” 展示中です。
東日本大震災から5年が過ぎようとしています、被災された方達は、
今もなお不自由な生活を余儀なくされています。
「3.11 を忘れないで！」というタイトルで特設コーナーを作りました。
物と心の準備がきちんとできていれば、大災害も乗り越えられるはず。
この機会に“防災”について改めて考えてみませんか。



～今月は、特設コーナーから～

『春へつづく』 加藤 千恵 著 (請求番号：913カ)



1年に1度、卒業式の朝だけ願い事を叶えてくれる
“開かずの扉”が開くという噂を信じて、誰よりも早く学校に
来た中3女子、
修学旅行で人生初の告白をしようと、あれこれ考え奮闘する中3男子、
不思議なジンクスが伝わる中学校を舞台にした八つの短編集です。

『大震災・日本列島が揺れた』



～高校生、高等専修学校生75人の記録～

NPO法人 仕事への架け橋 編 (請求番号：369ダ)

東日本大震災と向き合った高校生たちの作文集です。
とてもつらくて、思い出すことにさえ抵抗があるような経験
ですが、きちんと向き合い、そこから自分は何をすればいいのかを
考え、前向きに歩いていく・・・そんな高校生たちの作文を読んで、
皆さんも防災について、自分の未来について、考えるきっかけになればいいと思います。